



## 入院前に準備していただくこと

### 1. 爪

- ①マニキュア・ペディキュアは落として下さい。透明なマニキュアも落として下さい。
- ②付け爪（ネイルアート、ジェルネイル等）は、除去して下さい。

手術中、爪の色を観察したり、血液中の酸素濃度を測定するモニターを指先につけたりします。爪は患者様の呼吸状態や、種々の身体状態を知る大切な観察部位となります。マニキュアや付け爪があると正しく判断できません。

また爪の上に段差があることで、洗い残しなど十分な手指衛生ができず菌が繁殖している場合もあります。

### 2. 外れる歯など

- ①入れ歯は外して下さい。
- ②ブリッジは外して下さい。
- ③グラグラする歯があればお知らせ下さい。

全身麻酔で行う手術は、呼吸管理のため口から管を入れます。

入れ歯・ブリッジなど取れる歯が入ったままですと、抜けたり外れたりして、気管に詰まる危険性があります。必ず看護師にお知らせ下さい。

グラグラする歯がある場合は、必ず看護師にお伝え下さい。

総入れ歯などで、外すと会話がしづらい場合やマスクを着けてお顔を隠して手術室へ入室したい場合は、事前に看護師に相談してください。手術室内で入れ歯やマスクを外すことも可能です。

### 3. 貴金属

- ①指輪、ネックレス、ピアス、イヤリング、腕時計、ブレスレット、ベルト、ヘアピンなどすべての金属類を除去して下さい。

電気メスを使用する手術では高周波の電流を流し、体に電流が巡ります。そのため貴金属類を身につけていると、その場所が感電ややけどすることがあります。

手術中は指がむくみやすく、むくみが強くなったとき指先が締め付けられ、血行が悪くなります。指輪が抜けない場合は、入院時に看護師に相談して下さい。

### 4. かつら・ウィッグ

- ①かつら、ヘアピースは除去して下さい。
- ②ウィッグ、エクステーションは除去して下さい。

かつらやウィッグには金属類が含まれているものがあります。アクセサリーと同じく、感電ややけどの危険性があるので外す必要があります。

金属を使用していないかつらでも、手術に必要な姿勢をとるため、身体を動かす時に頭部・頭皮・頸部をいためる可能性があります。入院時に看護師へお知らせ下さい。

長い髪の方は束ねるゴムをご用意下さい。

かつらやウィッグをご使用の方は、手術室入室時は帽子を着用しますので、看護師にご相談下さい。

エクステーションは金属やゴムなどの異物が付いているため、手術時の姿勢によっては引っ張られたり、圧迫されたりする可能性があります。また長期間の着用により菌が繁殖している場合があります。

### 5. 眼鏡・コンタクト

- ①眼鏡・コンタクトレンズは除去して下さい。

眼鏡には金属部分が含まれていることもあり、貴金属同様手術中は外す必要があります。

手術中は眼の乾燥を防ぐため、眼を閉じるようにテープで止めるため、眼鏡をしていると妨げとなります。

コンタクトレンズは麻酔の操作中に外れてしまったり、紛失したりするおそれもありますので事前に必ず外します。

コンタクトレンズを装着したまま全身麻酔を行うと結膜炎をはじめ、角膜浮腫、角膜上皮障害、角膜内皮障害、角膜血管新生といった病状が生ずる危険性があります。

眼鏡やコンタクトレンズがなくては移動が困難などの問題がある場合は看護師に事前に相談して下さい。

## 6. 化粧・ひげ

- ①化粧（ファンデーション、アイシャドウ、アイブロー、口・頬紅、リップクリームなど）は全て落として下さい。
- ②アイプチはしないで下さい。
- ③ひげは全て手術当日朝までに剃っていただきます。

手術中の観察では皮膚色や口唇の色を観察します。呼吸状態や循環状態など、種々の身体状態を知る大切な観察部位となります。

肌色を調整する化粧品（BBクリーム、うすづきのファンデーション、パウダー類）もご遠慮下さい。化粧やひげにより、口や鼻から入れた管を固定するためのテープが張りつきにくくなり、危険です。アイプチをすると、眼を閉じることができないため乾燥してしまいます。

## 7. まつげ

- ①付けまつげは取って下さい。
- ②まつげエクステは手術中に取れる可能性があるため、出来る限り除去してきて下さい。

手術中は眼の乾燥を防ぐため、眼を閉じるようにテープで止めます。しかし、付けまつげやまつげエクステが支障となり、眼が閉じなくなります。また付けまつげやまつげエクステが取れ、眼に入る等の事故に繋がります。

## 8. テープ類

- ①湿布は貼らないで下さい。
- ②エレキバンは貼らないで下さい。
- ③その他貼用薬については看護師に確認して下さい。

金属成分が含まれている製品があるため、貴金属同様感電ややけどの危険性があります。全身麻酔中に汗をかいたり、湿布剤により通電しやすい状態となり、危険です。全身麻酔中は意識がないため、皮膚状態に異常が生じても患者様自身で訴えることができません。テープ類に菌が付着していると感染の危険性もあります。

## 9. ミサंगा、お守り、磁気ネックレスなど（常時着用しているもの）

- ①身に着けているものは全て除去していただきます。
- ②補聴器：聞こえにくい場合は装着したまま入室することが可能です。破損防止のため、ケースを持参していただきます。

長期間の着用により、菌が潜みやすい環境となっています。

## 10. タトゥーや刺青

- ①タトゥーや刺青
- ②眉やアイラインのアートメイク

金属成分が含まれているため貴金属同様に感電ややけどの危険性があります。タトゥーや刺青、眉やアイラインなどのアートメイクが入っている方は看護師にお知らせ下さい。



手術を安全に受けていただくために、ご協力お願いいたします。  
入院前に以上が全て除去可能かどうか確認してください!!!  
困ったこと、不安なこと、疑問に思うこと、何でも相談して下さい。